



院長  
伊藤 真理子  
プロフィール

真理子先生の

# 女性のカタ

●(いとう・まりこ) 1986年山形大学医学部卒業。山大病院、篠田病院を経て2005年6月に真理子レディースクリニックを開業。日本産科婦人科学会認定産婦人科専門医。

## 出産の始まり

出産の始まり方は様々です。

### 通常、始まりは陣痛から

子宮で強い収縮が規則的に生じ、10分に1回程度になるのが「陣痛」で、通常、出産は陣痛から始まります。痛みの間隔が10分から5分、3分に縮まり、強さも増して次第に子宮の出口(子宮口)が開いていきます。

### 羊膜が破れる破水

赤ちゃんを包む羊膜が破れることが「破水」で、羊水が流れ出ます。陣痛が強まり、子宮口がある程度開いた段階で破

水するのが理想的ですが、陣痛が始まる前に破水し、その後に陣痛が始まることもあります(前期破水)。長引くと細菌が子宮に侵入する恐れがありますので抗生物質で予防する一方、陣痛促進剤で陣痛を誘発します。

### 正期産と早産

出産予定日は妊娠40週です。37週〜41週までの5週間に生まれた場合を「正期産」、それより早い場合を「早産」と呼んでいます。前期破水が早産となる期間に起これば陣痛が続くのを抑える必要があります。

### 帝王切開とは?

出産が産道を通ることなく行われるのが「帝王切開」で、帝王切開には予定帝王切開と緊急帝王切開があります。

前者は産道を通つての出産は厳しいとあらかじめ判断される場合で、「前置胎盤」「児頭骨盤不均衡」「骨盤位」などのほか、胎児に疾患があつて産道を通る出産に耐えられないと判断された時などに選択されます。

### 普通分娩↓帝王切開

後者は「胎盤早期剥離」などの場合に選択されます。また陣痛が始ま

つてからでも何らかの理由で分娩がストップしてしまつた場合、あるいは分娩の途中で胎児が苦しくなる「胎児仮死」という状態になつた場合などを選択され、産道を通る経膈分娩が途中から急きよ帝王切開分娩に切り替わることもあります。

### 元気な赤ちゃんなら

出産方法は何であれ、赤ちゃんの元気な産声が待ち遠しいですね。



※赤ちゃんの頭が母体の骨盤に比べて大きめなこと